

## 登園届（保護者記入）

田代保育学園 園長 殿

園児名 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 に \_\_\_\_\_ 医療機関名 \_\_\_\_\_ において

病名 \_\_\_\_\_ と診断され、登園の目安について説明を受けました。

その説明にしたがい、病状が回復し、集団生活に支障がない状態になりましたので登園いたします。

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

保護者名 \_\_\_\_\_

印又はサイン \_\_\_\_\_

保育園受取 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 受取者： \_\_\_\_\_

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間	全身の状態が良く抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍（かいよう）が発 症した数日間	解熱し、口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	発しん出現前の 1 週間	全身の状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 （ノロ・ロタ・アデノウイル ス等）	症状のある間と、症状消失後 1 週間（量 は減少していくが数週間ウイルスを排泄して いるので注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	発しん前急性期の数日間	解熱し、口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RS ウイルス感染症 ヒトメタニューモウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身の状態が良いこと
带状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんがかさぶたになっていること
突発性発しん	発熱している間	解熱後 1 日以上経過し、機嫌が良く全身の状態が良いこと
伝染性膿痂疹 （とびひ）	乾燥していない発しんがある間	治療開始後、発しんが乾燥しているか、乾いていない部位がおおえる 程度のものであること（かさぶたが乾いていない間は接触による感染 力が認められる）
アタマジラミ	発症から数日間	駆除を開始していること
上記以外の感染症		